

* 放送ネットワークの強靱化に関する課題は多岐にわたるが、当面、東日本大震災の経験を踏まえつつ、ラジオを中心に現状を把握し、課題を整理する。

1 放送の役割は何か

- ・ 災害時における放送（とりわけラジオ）の重要性
- ・ 東日本大震災での活用状況と評価 等

2 取り巻く環境の変化はどうか

(1) 防災対策の必要性

- ・ ラジオの送信設備の立地や防災対策の状況

(2) 経営環境の変化

- ・ ラジオの広告市場の動向
- ・ 個々の事業者の収支動向
- ・ 施設の老朽化
- ・ 受信機の普及状況
- ・ ハードソフト分離や持株会社等の新たな経営手法の活用

(3) 難聴問題

- ・ 電子機器の普及の影響
- ・ 建造物の高層化や堅牢化の影響
- ・ 山間部や離島での受信状況
- ・ 外国波の影響
- ・ 難聴対策の現状

(4) 災害情報・地域情報に対するニーズの高度化


- ・ コミュニティ放送局や臨時災害放送局の活用
- ・ 自治体との連携
- ・ 提供手段の高度化・高速化（受信機の自動起動等） 等

第1回会合

第2回会合
第3回会合

※具体的なスケジュールは別紙参照

スケジュール

H25. 2月	3月	4月	5月	6月	7月以降
<p>第1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ○検討事項確認 ○現状説明 ○プレゼン ・放送事業者① 	<p>第2回</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プレゼン ・自治体 ・有識者 ・その他 ○自由討議 	<p>第3回</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プレゼン ・放送事業者② ・有識者 ・その他 ○論点整理 	<p>第4回</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中間取りまとめ(案) 	<p>第5回</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中間取りまとめ ○今後の進め方 	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の事項(経営面の課題等)について検討
<p>パブコメ(約1か月) </p>					

※必要に応じ会合を追加